

マイクロ波・ミリ波技術は様々な分野において現代社会を支えています。これまでも 5G や衛星通信等の情報通信応用、気象レーダーや GPS 等のレーダー・測位応用、電子レンジやプラズマ加熱等のエネルギー応用が世界中で利用されています。将来においても Beyond 5G/6G, IoT, インテリジェントモビリティ, ヘルスモニタリング, 無線電力伝送, マイクロ波化学プロセス等への利用が引き続き期待されます。マイクロ波・ミリ波技術が持続可能な未来社会を構築するには、理論、設計、シミュレーション、測定、システム等を基軸とした更なる研究発展が必須です。そこで、これらの最新の研究成果の発表の場として、「Special Section on Microwave and Millimeter Wave Technologies」小特集（2024 年 10 月号）を企画致しました。

是非、この機会に積極的な御投稿を御願ひ致します。

1. 対象分野

主な分野は以下の通りですが、これらに限定するものではありません。

- ・能動素子, 受動素子
- ・能動回路（発振器, 通倍器, 混合器, 増幅器, ミックスドシグナル IC, MMIC など）
- ・受動回路（導波路, 伝送線路, フィルタ, 共振器, カプラ, メタマテリアル, RF MEMS など）
- ・マイクロ波/ミリ波/THz 波システム（5G/Beyond 5G/6G 関連技術, インテリジェントモビリティ関連技術, センシング・イメージング技術, ヘルスケア技術など）
- ・アンテナに回路/デバイスを集積化した一体化技術
- ・マイクロ波フォトニクス
- ・IC 及び高周波モジュール実装技術, 高周波評価技術
- ・無線電力伝送及び RFID 技術
- ・マイクロ波回路/デバイス等のシミュレーション技術

2. 論文の執筆と取扱い

通常の英文論文と同一とします。原則として刷り上がりペーパー：8 ページ, プリーフペーパー：4 ページ以内（厳守）とします。詳細は Information for Authors (https://www.ieice.org/eng/shiori/mokuji_es.html) を御参照下さい。査読後の再提出期間（通常 60 日）を短縮する場合がありますので、あらかじめ御了承下さい。

3. 投稿方法

査読作業の円滑化を図るため、本小特集では論文の電子投稿を行います。以下の手順で御投稿下さい。

- ・ https://review.ieice.org/regist/regist_baseinfo_e.aspx より登録して下さい。
- ・ Web による電子投稿の際、“Copyright Transfer, Article Processing Charge Agreement, Notices from the IEICE, and Privacy Policy” に承諾して頂きます。
- ・ 登録時には、必ず“Journal/Section”で [Special-MM] Microwave and Millimeter Wave Technologies を選択して下さい。[Regular-EC] を選択しないで下さい。

4. 論文投稿締切日 2023 年 10 月 13 日（金） 厳守

5. 問合せ先

清水隆志（宇都宮大）

TEL [028] 689-6085

E-mail : tshimizu@cc.utsunomiya-u.ac.jp

6. 小特集編集委員会

委員長 三谷友彦（京大）

幹事 石川亮（電通大）, 清水隆志（宇都宮大）, 吉田賢史（龍谷大）

委員 池内裕章（東芝）, 亀田 卓（広大）, 鈴木恭宜（NTT ドコモ）, 高野恭弥（東京理科大）, 田村昌也（豊橋技科大）, 中村昌人（NTT）, 濱野皓志（住友電工）, 松室堯之（ATR）, 吉川博道（京セラ）, 關根惟敏（静大）

7. 重要なお知らせ

- ・招待論文を含む全ての著者は、論文が採録となった場合、2024 年 3 月頃に掲載料をお支払い頂くことになります。2024 年 4 月 15 日までに支払いが完了しない場合には、採録取り消しとなります。
- ・採録となった論文は、掲載料が支払われた後すみやかにオンライン上で公開されます。詳細は <https://www.ieice.org>。

org/eng/shiori/page2_es.html#8 を御覧下さい。

- 投稿者に非会員が含まれている場合には、この機会に入会することを勧めます。著者全員が非会員の場合、非会員掲載料が適用されます。ただし、招待論文に関してはこの限りではありません。入会の案内はこちらを御覧下さい。 https://www.ieice.org/jpn_r/member/join.html
- 参考文献の引用論文数はペーパー：30 篇以上，ブリーフペーパー：15 篇以上が必須です。
- 2023 年 8 月号以降に掲載される英文論文誌 IEICE Transactions on Electronics のすべての論文は，J-STAGE を通じてオープンアクセスとなります。